

平成 27・28 年度建設コンサルタント等業務希望調査の実施について
【測量・家屋調査・土壌調査】

独立行政法人都市再生機構東日本賃貸住宅本部における平成 27・28 年度建設コンサルタント等業務希望調査を次のとおり実施します。なお、この揭示は、「測量」「家屋調査」及び「土壌調査」の業務区分を対象とするもので、東京都、千葉県、神奈川県、埼玉県及び茨城県における業務希望調査をまとめて受け付けます。その他の業務区分を対象とした希望調査は別途揭示してまいります。

本調査は、次回の定期受付による建設コンサルタント等業務希望調査の実施までの間（最大 2 か年分）の指名の基礎資料とします。

1 調査対象業務区分等

- (1) 当本部において、平成 27 年 7 月 1 日以降、指名競争入札により発注が見込まれる建設コンサルタント等業務に係る業務区分（**別紙 1**）を対象とします。
- (2) 調査は建設コンサルタント等業務希望調査資料（以下「調査資料」という。）の受付により行います。

2 調査資料の提出要件

当機構東日本地区における平成 27・28 年度の測量・土質調査・建設コンサルタント等業務に係る一般競争（指名競争）参加資格を有している者であり、当本部が業務区分毎に定める要件（地理的条件・技術的適性等）を満たしている者とします。

なお、平成 27・28 年度の測量・土質調査・建設コンサルタント等業務競争参加資格の認定を受けていない者についても、随時登録申請を併せて行うことにより調査資料の提出を認めますが、当該資料受付区分に必要な認定が受けられなかった場合には、提出された調査された調査資料は無効とします。

3 調査資料の作成要領の交付

調査資料は当本部ホームページからのダウンロードにより平成 27 年 5 月 14 日（木）から交付します。

4 調査資料の受付

調査資料は、**別紙 2**「建設コンサルタント等業務希望調査の作成要領」に従って希望する業務区分ごとに作成し、当本部に提出が必要です。

(1) 定期受付

- ① 受付方法：簡易書留による郵送 ※持ち込みによる提出は不可
- ② 受付期間：平成 27 年 5 月 18 日（月）から平成 27 年 5 月 29 日（金）まで（必着）

③ 送付場所

業務区分	事務所等名	所在地（受付場所）	電話番号
測量 家屋調査 土壌調査	東日本賃貸住宅本部 設計部基盤第1チーム	〒163-1382 東京都新宿区西新宿 六丁目5番1号 新宿アイランドタワー17階	03(5323)2443

(2) 追加受付（随時）

- ① 受付方法：簡易書留による郵送 ※持ち込みによる提出は不可
- ② 受付期間：平成27年7月1日（水）から平成29年3月31日（金）まで（必着）
- ③ 送付場所：上記(1)③と同じ。

(3) 調査資料に関するヒアリング等

業務実績の確認等のため、ヒアリング等を行うことがあります。

5 その他

- (1) 本調査は、次回の定期受付による建設コンサルタント等業務希望調査の実施までの建設コンサルタント等業務請負契約に係る競争参加者の指名の基礎資料とするために行うものであり、調査資料提出者への指名を約束又は予定するものではありません。
- (2) 今回調査の追加受付については、平成27年7月から随時で行う予定としています。詳細については、改めて掲示等でお知らせします。
- (3) 調査資料の作成及び提出に要する費用は、提出者の負担とします。
- (4) 調査対象業務区分によっては、建設コンサルタント等業務の発注が無い場合があります。
- (5) 会社更生法又は民事再生法の手続きを申し立てている者も調査資料を提出できますが、競争参加資格に係る再審査で認定されるまでは、基礎資料としません。
- (6) 営業停止中又は指名停止中の者も調査資料を提出できますが、当該停止期間中は基礎資料としません。
- (7) 提出された調査資料の内容が虚偽である場合は、当該資料を無効とし、指名停止要領に基づく指名停止措置を行うことがあります。
 なお、虚偽の記載により調査資料を提出し、受注した建設コンサルタント等業務がある場合には、当該建設コンサルタント等業務は実績として認めません。
- (8) 提出された調査資料は、原則として返却しません。ただし、受付後、調査非対象者と判明した場合は、その旨を通知し、資料を返却します。
- (9) 「独立行政法人等の保有する情報の公開に関する法律」（平成13年法律第140号）の施行により、当機構が取得した文書（例：建設コンサルタント等業務希望調査提出資料など）は、開示請求者（例：会社、個人など「法人・個人」を問わない。）から請求があった場合には、当該法人、団体及び個人の権利や競争上の地位等を害するおそれがないものについては、開示対象文書となります。
- (10) 暴力団又は暴力団員が実質的に経営を支配する者又はこれに準ずる者は、調査資料を提出できません。

以上

平成27・28年度調査対象業務区分表

IV. その他

業種区分	業務区分	業務内容	参考 平成26年度 発注実績	機構の定める要件	
				地理的条件	技術的適性
測量	測量	人口集中地区（D I D地区）における測量業務	10件	本店又は最寄りの支店・営業所が東京都、千葉県、神奈川県、埼玉県及び茨城県のいずれかに所在する者であること。	<ol style="list-style-type: none"> 1. 測量士の有資格者を1名以上有する者であること。 2. 機構又は公的機関から過去10年（平成17年度以降）に対象業務と同種の業務について元請としての実績が1件以上あること。 3. 当機構における平成27・28年度一般競争参加資格（建設工事）の登録がないこと。
補償	家屋調査	工事等に係る家屋事前調査、家屋事後調査及び補償費の算定等	4件	本店又は最寄りの支店・営業所が東京都、千葉県、神奈川県、埼玉県及び茨城県のいずれかに所在する者であること。	<ol style="list-style-type: none"> 1. 補償業務管理士又は一級建築士の有資格者を1名以上有する者であること。 2. 機構又は公的機関から過去10年（平成17年度以降）に対象業務と同種の業務について元請としての実績が1件以上あること。 3. 当機構における平成27・28年度一般競争参加資格（建設工事）の登録がないこと。
調査	土壌調査	土壌汚染に係る調査（地歴調査・現地調査・分析等）	5件	本店又は最寄りの支店・営業所が東京都、千葉県、神奈川県、埼玉県及び茨城県のいずれかに所在する者であること。	<ol style="list-style-type: none"> 1. 土壌汚染対策法に基づく「指定調査機関」の登録があること。 2. 環境計量士（濃度関係）の有資格者を1名以上有する者であること。 3. 機構又は公的機関から過去10年（平成17年度以降）に対象業務と同種の業務について元請としての実績が1件以上あること。 4. 当機構における平成27・28年度一般競争参加資格（建設工事）の登録がないこと。

※1 個別選定方式による競争入札を除く。

建設コンサルタント等業務希望調査資料の作成要領

【測量】

建設コンサルタント等業務希望調査資料（以下「調査資料」という。）については、当機構における事業見込みを基に、「平成27・28年度測量・土質調査・建設コンサルタント等業務競争参加資格」の認定を受けた者から、建設コンサルタント等業務希望を調査するもので、以下の点に留意し、作成して下さい。

なお、地理的条件及び技術的適性等については、**別紙1**「平成27・28年度調査対象業務区分表」により定める条件をよく確認した上で資料を作成して下さい。

1 調査資料の提出について

(1) 調査資料の受付は、郵送のみとしています。受付期間内に、簡易書留による郵送にて下記送付場所まで郵送して下さい。なお、持ち込みによる提出は受けません。

(送付場所) 〒163-1382

東京都新宿区西新宿6-5-1 新宿アイランドタワー17階

独立行政法人都市再生機構東日本賃貸住宅本部

設計部基盤第1チーム

TEL : 03-5323-2443

- (2) 調査票は**様式1 (測量)**により作成して下さい。
- (3) 調査資料は下記「5 調査票のセット方法」によりセットの上、提出して下さい。
- (4) 調査資料の作成及び提出に要する費用は、提出者の負担とします。

2 本店、支店及び営業所等所在地について

地理的条件に定める条件を満たす本店、支店及び営業所等（以下「本店等」という。）が複数ある場合は、当該本店等のうち、いずれか1つを記入して下さい。

3 技術者の配置状況等について

- (1) 各区分表に定めた必要な資格要件を満たす者の総数を記入して下さい。
- (2) 各区分表に定めた必要人数分の資格者証及び恒常的雇用証明書を添付して下さい。なお、恒常的雇用証明書とは、当該技術者が本調査の申込者と3ヶ月以上の雇用関係があることを証明できるものであり、健康保険証、雇用保険証または在籍証明書等をいいます。

4 過去10年間における実績について

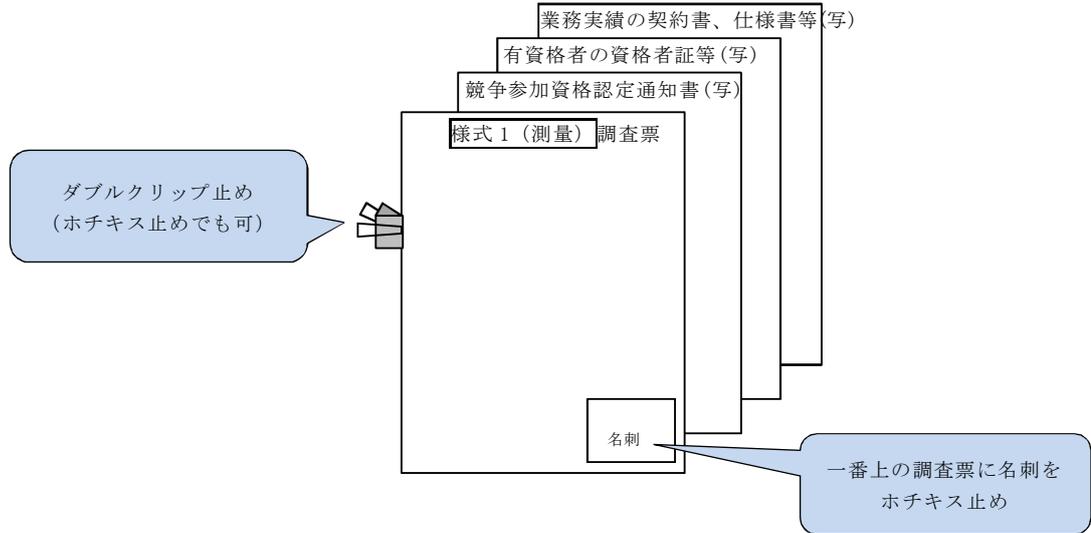
- (1) 提出を希望する本部又は支社が技術的適性に定める要件を満たす実績を対象として記入して下さい。

- (2) 実績は、調査資料の提出日の属する年度の前年度末までに完了している建設コンサルタント等業務が対象となりますが、個別業務の規模等により相応の実績の有無を確認して指名の基礎資料とするため、(1)の区分で複数の実績がある場合は、最も金額の高いものを記入してください（共同企業体としての実績は、出資比率が20%以上の場合に限ります。）。
- (3) 実績に記入した建設コンサルタント等業務については、元請としての実績であることが証明できる書類（例：業務請負契約書の表紙（鑑）等）の写しを添付してください。（契約書の表紙だけで証明できない場合は、適宜資料を追加してください。）
- なお、当機構住宅管理センターの管理業務受託者から受注した建設コンサルタント等業務は、当機構からの受注業務とみなします。
- (4) 過去10年間とは、調査資料の提出日の属する年度の前年度から過去10年度分とします。
- 【定期受付（2年ごと）】 平成17年4月1日から平成27年3月31日までに完了
- 【追加受付（随時）】
- （平成27年度中の受付） 平成17年4月1日から平成27年3月31日までに完了
- （平成28年度中の受付） 平成18年4月1日から平成28年3月31日までに完了
- (5) その他、技術的適性欄に記載されている内容について、証明できる資料を添付してください。
- (6) 添付資料等に関して、原本の提示や資料の追加を求めることがあります。

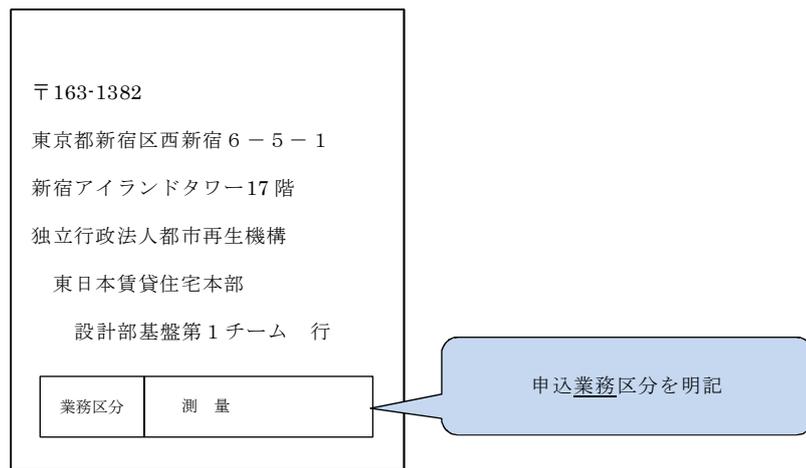
5 調査資料のセット方法

- (1) 以下の資料を①から④の順に綴じてください。
- ① 調査票（様式1（測量）） … 1部
- ② 調査資料提出時の年度の競争参加資格認定通知書（写し） … 1部
- ③ 資格者証等 … 1部（資格者証（必要人数分）、恒常的雇用証明書（3か月以上））
- ④ 業務実績 … 1部
- ・業務請負契約書（写し）
 - ・業務内容がわかる資料（仕様書、テクリス登録の写し等）
- (2) 提出書類は、原則A4判とします。判別が困難なようであれば、A3判（A4サイズにZ折綴込み）としてください。なお、A3判でも必要事項が判別できないような場合は、全体図の他に確認できる部分を拡大コピー等した図面を添付してください。
- (3) (1)の書類を束ねて、ダブルクリップでとめてください。
- (4) 封筒には申込業務区分を明記してください。

【調査資料のセット方法】



【調査票提出時の封筒への記載内容】



業務区分[測量]に係る調査票

平成 年 月 日

独立行政法人都市再生機構
東日本賃貸住宅本部長 殿

この調査資料及び添付書類の内容については、事実と相違ないことを誓約します。

商号又は名称	印
[記入者氏名]	
[連絡先]	
[登録番号]	

1 建設コンサルタント業務等希望

業種区分

業務区分

測量	—	測量
----	---	----

2 本店、支店及び営業所等所在地

営業所等 名称	郵便番号	所在地	FAX番号
	電話番号		

3 技術者の配置状況

	測量士
総数	

4 過去10年における実績

業務区分	履行場所	業務名称	発注機関	業務概要	請負金額 (百万円)	工期
測量						

5 当機構における平成27・28年度一般競争参加資格(建設工事)の登録の有無

登録の有無	有 ・ 無
-------	-------

(ホチキス止め)

名 刺

記入例

業務区分[測量]に係る調査票

平成 年 月 日

独立行政法人都市再生機構

東日本賃貸住宅本部長 殿

この調査資料及び添付書類の内容については、事実と相違ないことを誓約します。

商号又は名称	印
[記入者氏名]	
[連絡先]	
[登録番号]	

担当者の連絡先を記入

1 建設コンサルタント業務等希望

業種区分

業務区分

測量	—	測量
----	---	----

2 本店、支店及び営業所等所在地

営業所等 名称	郵便番号	所在地	FAX番号
	電話番号		

地理的条件に定める条件を満たす本店等が複数ある場合は、いずれか1つを記入

3 技術者の配置状況

	測量士
総数	

4 過去10年における実績

業務区分	履行場所	業務名称	発注機関	業務概要	請負金額 (百万円)	工期
測量						

面積に限らず、対象の規模が概ねわかる代表的な数量を一つ記載すればよい

5 当機構における平成27・28年度一般競争参加資格(建設工事)の登録の有無

登録の有無	有 ・ 無
-------	-------

(ホチキス止め)

名 刺

建設コンサルタント等業務希望調査資料の作成要領

【家屋調査】

建設コンサルタント等業務希望調査資料（以下「調査資料」という。）については、当機構における事業見込みを基に、「平成27・28年度測量・土質調査・建設コンサルタント等業務競争参加資格」の認定を受けた者から、建設コンサルタント等業務希望を調査するもので、以下の点に留意し、作成して下さい。

なお、地理的条件及び技術的適性等については、**別紙1**「平成27・28年度調査対象業務区分表」により定める条件をよく確認した上で資料を作成して下さい。

1 調査資料の提出について

(1) 調査資料の受付は、郵送のみとしています。受付期間内に、簡易書留による郵送にて下記送付場所まで郵送して下さい。なお、持ち込みによる提出は受け付けません。

(送付場所) 〒163-1382

東京都新宿区西新宿6-5-1 新宿アイランドタワー17階

独立行政法人都市再生機構東日本賃貸住宅本部

設計部基盤第1チーム

TEL：03-5323-2443

(2) 調査票は**様式1（家屋調査）**により作成して下さい。

(3) 調査資料は下記「5 調査票のセット方法」によりセットの上、提出して下さい。

(4) 調査資料の作成及び提出に要する費用は、提出者の負担とします。

2 本店、支店及び営業所等所在地について

地理的条件に定める条件を満たす本店、支店及び営業所等（以下「本店等」という。）が複数ある場合は、当該本店等のうち、いずれか1つを記入して下さい。

3 技術者の配置状況等について

(1) 各区分表に定めた必要な資格要件を満たす者の総数を記入して下さい。

(2) 各区分表に定めた必要人数分の資格者証及び恒常的雇用証明書を添付して下さい。なお、恒常的雇用証明書とは、当該技術者が本調査の申込者と3ヶ月以上の雇用関係があることを証明できるものであり、健康保険証、雇用保険証または在籍証明書等をいいます。

4 過去10年間における実績について

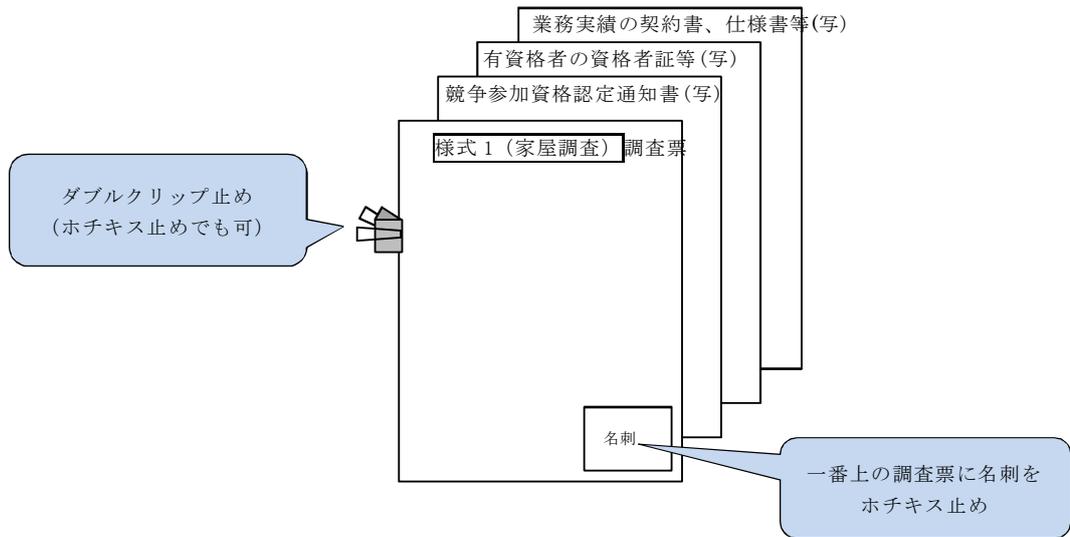
(1) 提出を希望する本部又は支社が技術的適性に定める要件を満たす実績を対象として記入して下さい。

- (2) 実績は、調査資料の提出日の属する年度の前年度末までに完了している建設コンサルタント等業務が対象となりますが、個別業務の規模等により相応の実績の有無を確認して指名の基礎資料とするため、(1)の区分で複数の実績がある場合は、最も金額の高いものを記入してください（共同企業体としての実績は、出資比率が20%以上の場合に限ります。）。
- (3) 実績に記入した建設コンサルタント等業務については、元請としての実績であることが証明できる書類（例：業務請負契約書の表紙（鑑）等）の写しを添付してください。（契約書の表紙だけで証明できない場合は、適宜資料を追加してください。）
 なお、当機構住宅管理センターの管理業務受託者から受注した建設コンサルタント等業務は、当機構からの受注業務とみなします。
- (4) 過去10年間とは、調査資料の提出日の属する年度の前年度から過去10年度分とします。
- 【定期受付（2年ごと）】 平成17年4月1日から平成27年3月31日までに完了
 【追加受付（随時）】
 （平成27年度中の受付） 平成17年4月1日から平成27年3月31日までに完了
 （平成28年度中の受付） 平成18年4月1日から平成28年3月31日までに完了
- (5) その他、技術的適性欄に記載されている内容について、証明できる資料を添付してください。
- (6) 添付資料等に関して、原本の提示や資料の追加を求めることがあります。

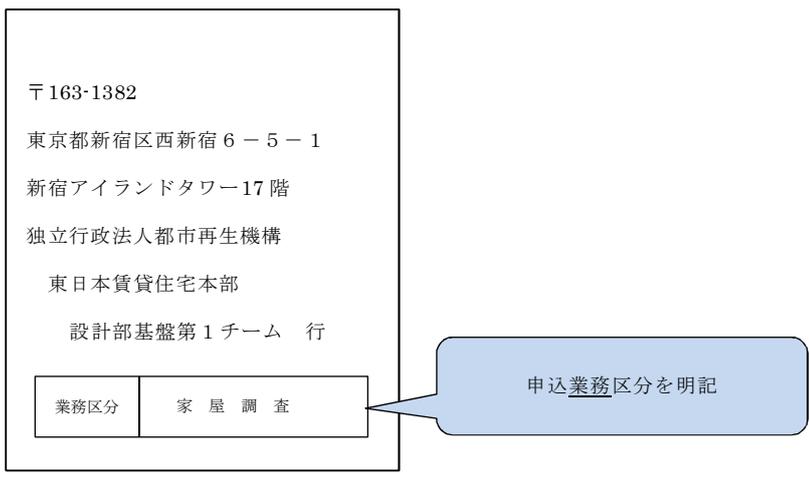
5 調査資料のセット方法

- (1) 以下の資料を①から④の順に綴じてください。
- ① 調査票（様式1（家屋調査）） … 1部
 ② 調査資料提出時の年度の競争参加資格認定通知書（写し） … 1部
 ③ 資格者証等 … 1部（資格者証（必要人数分）、恒常的雇用証明書（3か月以上））
 ④ 業務実績 … 1部
 ・業務請負契約書（写し）
 ・業務内容がわかる資料（仕様書、テクリス登録の写し等）
- (2) 提出書類は、原則A4判とします。判別が困難なようであれば、A3判（A4サイズにZ折綴込み）としてください。なお、A3判でも必要事項が判別できないような場合は、全体図の他に確認できる部分を拡大コピー等した図面を添付してください。
- (3) (1)の書類を束ねて、ダブルクリップでとめてください。
- (4) 封筒には申込業務区分を明記してください。

【調査資料のセット方法】



【調査票提出時の封筒への記載内容】



業務区分[家屋調査]に係る調査票

平成 年 月 日

独立行政法人都市再生機構
東日本賃貸住宅本部長 殿

この調査資料及び添付書類の内容については、事実と相違ないことを誓約します。

商号又は名称	印
[記入者氏名]	
[連絡先]	
[登録番号]	

1 建設コンサルタント業務等希望

業種区分

業務区分

補償	—	家屋調査
----	---	------

2 本店、支店及び営業所等所在地

営業所等 名称	郵便番号	所在地	FAX番号
	電話番号		

3 技術者の配置状況

	補償業務管理士	一級建築士
総数		

4 過去10年における実績

業務区分	履行場所	業務名称	発注機関	業務概要	請負金額 (百万円)	工期
家屋調査						

5 当機構における平成27・28年度一般競争参加資格(建設工事)の登録の有無

登録の有無	有 ・ 無
-------	-------

(ホチキス止め)

名 刺

記入例

業務区分[家屋調査]に係る調査票

平成 年 月 日

独立行政法人都市再生機構
東日本賃貸住宅本部長 殿

この調査資料及び添付書類の内容については、事実と相違ないことを誓約します。

担当者の連絡先を記入

商号又は名称	印
[記入者氏名]	
[連絡先]	
[登録番号]	

1 建設コンサルタント業務等希望

業種区分	業務区分
補償	家屋調査

地理的条件に定める条件を満たす本店等が複数ある場合は、いずれか1つを記入

2 本店、支店及び営業所等所在地

営業所等 名称	郵便番号	所在地	FAX番号
	電話番号		

3 技術者の配置状況

	補償業務管理士	一級建築士
総数		

4 過去10年における実績

業務区分	履行場所	業務名称	発注機関	業務概要	請負金額 (百万円)	工期
家屋調査						

対象規模が概ねわかる代表的な数量を一つ記載すればよい

5 当機構における平成27・28年度一般競争参加資格(建設工事)の登録の有無

登録の有無	有 ・ 無
-------	-------

(ホチキス止め)

名刺

建設コンサルタント等業務希望調査資料の作成要領

【土壌調査】

建設コンサルタント等業務希望調査資料（以下「調査資料」という。）については、当機構における事業見込みを基に、「平成27・28年度測量・土質調査・建設コンサルタント等業務競争参加資格」の認定を受けた者から、建設コンサルタント等業務希望を調査するもので、以下の点に留意し、作成して下さい。

なお、地理的条件及び技術的適性等については、**別紙1**「平成27・28年度調査対象業務区分表」により定める条件をよく確認した上で資料を作成して下さい。

1 調査資料の提出について

(1) 調査資料の受付は、郵送のみとしています。受付期間内に、簡易書留による郵送にて下記送付場所まで郵送して下さい。なお、持ち込みによる提出は受けません。

(送付場所) 〒163-1382

東京都新宿区西新宿6-5-1 新宿アイランドタワー17階

独立行政法人都市再生機構東日本賃貸住宅本部

設計部基盤第1チーム

TEL：03-5323-2443

(2) 調査票は**様式1（土壌調査）**により作成して下さい。

(3) 調査資料は下記「5 調査票のセット方法」によりセットの上、提出して下さい。

(4) 調査資料の作成及び提出に要する費用は、提出者の負担とします。

2 本店、支店及び営業所等所在地について

地理的条件に定める条件を満たす本店、支店及び営業所等（以下「本店等」という。）が複数ある場合は、当該本店等のうち、いずれか1つを記入して下さい。

3 技術者の配置状況等について

(1) 各区分表に定めた必要な資格要件を満たす者の総数を記入して下さい。

(2) 各区分表に定めた必要人数分の資格者証及び恒常的雇用証明書を添付して下さい。なお、恒常的雇用証明書とは、当該技術者が本調査の申込者と3ヶ月以上の雇用関係があることを証明できるものであり、健康保険証、雇用保険証または在籍証明書等をいいます。

4 過去10年間における実績について

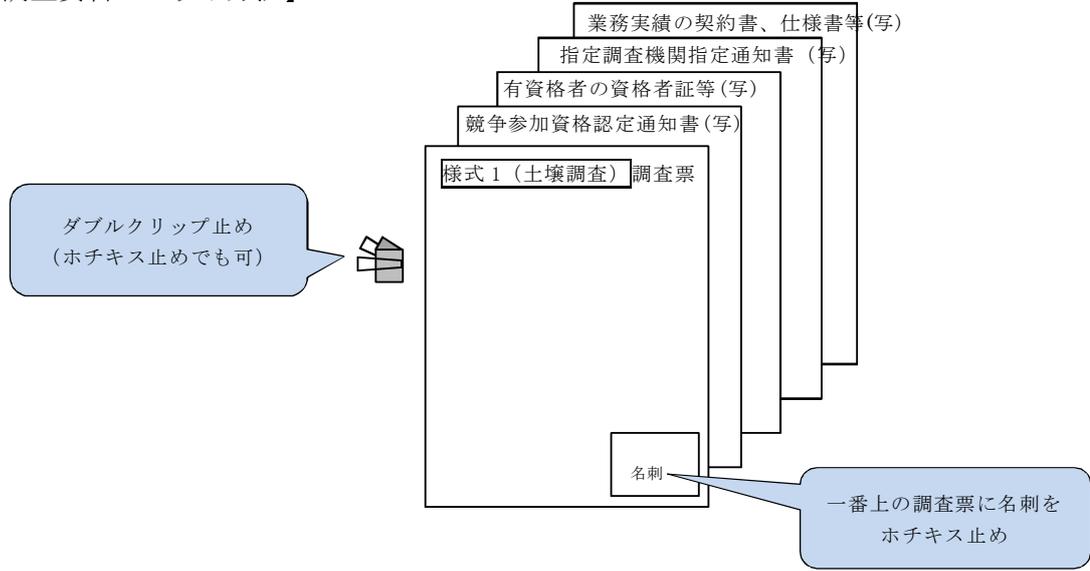
(1) 提出を希望する本部又は支社が技術的適性に定める要件を満たす実績を対象として記入して下さい。

- (2) 実績は、調査資料の提出日の属する年度の前年度末までに完了している建設コンサルタント等業務が対象となりますが、個別業務の規模等により相応の実績の有無を確認して指名の基礎資料とするため、(1)の区分で複数の実績がある場合は、最も金額の高いものを記入してください（共同企業体としての実績は、出資比率が20%以上の場合に限ります。）。
- (3) 実績に記入した建設コンサルタント等業務については、元請としての実績であることが証明できる書類（例：業務請負契約書の表紙（鑑）等）の写しを添付してください。（契約書の表紙だけで証明できない場合は、適宜資料を追加してください。）
 なお、当機構住宅管理センターの管理業務受託者から受注した建設コンサルタント等業務は、当機構からの受注業務とみなします。
- (4) 過去10年間とは、調査資料の提出日の属する年度の前年度から過去10年度分とします。
- 【定期受付（2年ごと）】 平成17年4月1日から平成27年3月31日までに完了
 【追加受付（随時）】
 (平成27年度中の受付) 平成17年4月1日から平成27年3月31日までに完了
 (平成28年度中の受付) 平成18年4月1日から平成28年3月31日までに完了
- (5) その他、技術的適性欄に記載されている内容について、証明できる資料を添付してください。
- (6) 添付資料等に関して、原本の提示や資料の追加を求めることがあります。

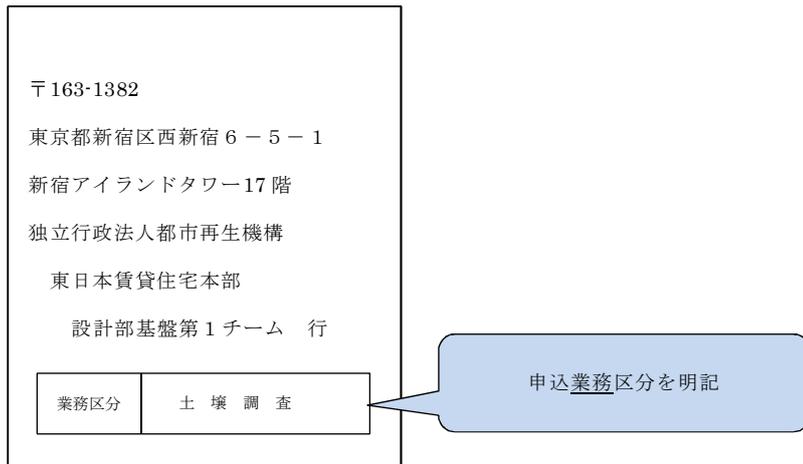
5 調査資料のセット方法

- (1) 以下の資料を①から⑤の順に綴じてください。
- ① 調査票 (様式1 (土壌調査)) … 1部
 - ② 調査資料提出時の年度の競争参加資格認定通知書 (写し) … 1部
 - ③ 資格者証等 … 1部 (資格者証 (必要人数分)、恒常的雇用証明書 (3か月以上))
 - ④ 土壌汚染対策法に基づく「指定調査機関」に指定されていることを証する書類 (環境大臣による指定の通知書等) の写し … 1部
 - ⑤ 業務実績 … 1部
 - ・業務請負契約書 (写し)
 - ・業務内容がわかる資料 (仕様書、テクリス登録の写し等)
- (2) 提出書類は、原則A4判とします。判別が困難なようであれば、A3判 (A4サイズにZ折綴込み) としてください。なお、A3判でも必要事項が判別できないような場合は、全体図の他に確認できる部分を拡大コピー等した図面を添付してください。
- (3) (1)の書類を束ねて、ダブルクリップでとめてください。
- (4) 封筒には申込業務区分を明記してください。

【調査資料のセット方法】



【調査票提出時の封筒への記載内容】



業務区分[土壌調査]に係る調査票

平成 年 月 日

独立行政法人都市再生機構

東日本賃貸住宅本部長 殿

この調査資料及び添付書類の内容については、事実と相違ないことを誓約します。

商号又は名称	印
[記入者氏名]	
[連絡先]	
[登録番号]	

1 建設コンサルタント業務等希望

業種区分

業務区分

調査	—	土壌調査
----	---	------

2 本店、支店及び営業所等所在地

営業所等 名称	郵便番号	所在地	FAX番号
	電話番号		

3 指定調査機関の指定

指定年月日	指定番号

4 技術者の配置状況

	環境計量士（濃度関係）
総数	

5 過去 10 年における実績

業務区分	履行場所	業務名称	発注機関	業務概要	請負金額 (百万円)	工期
土壌調査						

5 当機構における平成 27・28 年度一般競争参加資格
(建設工事) の登録の有無

登録の有無	有 ・ 無
-------	-------

(ホチキス止め)

名 刺

記入例

業務区分[土壌調査]に係る調査票

平成 年 月 日

独立行政法人都市再生機構
東日本賃貸住宅本部長 殿

この調査資料及び添付書類の内容については、事実と相違ないことを誓約します。

商号又は名称	印
[記入者氏名]	
[連絡先]	
[登録番号]	

担当者の連絡先を記入

1 建設コンサルタント業務等希望

業種区分	業務区分
調査	土壌調査

2 本店、支店及び営業所等所在地

営業所等 名称	郵便番号	所在地	FAX番号
	電話番号		

地理的条件に定める条件を満たす本店等が複数ある場合は、いずれか1つを記入

3 指定調査機関の指定

指定年月日	指定番号

4 技術者の配置状況

	環境計量士（濃度関係）
総数	

対象規模が概ねわかる代表的な数量を一つ記載すればよい

5 過去10年における実績

業務区分	履行場所	業務名称	発注機関	業務概要	請負金額 (百万円)	工期
土壌調査						

5 当機構における平成27・28年度一般競争参加資格
(建設工事)の登録の有無

登録の有無	有 ・ 無
-------	-------

(ホチキス止め)

名 刺